
第2回 統合準備委員会 (板橋・東)

《 令和元年7月4日(木) 午後7時00分～ 東小学校なかよしホール 》

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

(1) 検討部会経過報告などについて

ア 総務部会

総務部会長： これまで2回検討部会を行いました。

まず、スクールバスについてですが、スクールバスは2台用意し、乗車時間は8時に小学校着を想定して最大30分程度で設定、運行本数は登校が1便・下校が2便で運行することとなりました。運行本数に関しては、登校は同じ時間帯ですが、下校は3時台・4時台(低学年・高学年)とありますので、2便ということになります。バスルートにつきましては、2ルートで運行するとしております。板橋小学校につきましては、従前どおりコミュニティバス・関東鉄道バスを利用して登校します。乗車条件としましては、通学距離2.5Km以上、交通安全や防犯などの通学環境に配慮する、スクールバス・コミュニティバス・関東鉄道バスの利用者負担はなし、マイクロバスには運転手の他に大人が1人乗車するとしてしました。

次に、学校名についてですが、第2回総務部会で6月28日から7月19日の期間で、板橋小学校区・東小学校区にお住まいの方または卒業生を対象に公募を実施することとなりました。また、公募で集まった学校名を総務部会内で数案に絞り込み、統合準備委員会へ提案し、その後の決定方法について、統合準備委員会で検討していただきたいと考えております。ただいま申し上げたとおりの方向で進めることとなりましたが、行政上の諸手続により、募集期間を遅らせることとなりました。今後、早急に募集を開始してもらいたいと考えております。

続いて体操服についてです。新しい体操服を作るということを前提に、体操服の基本的な考え方としましては、「在校生につきましては、既存の体操服の着用を認める。また、新入生につきましても、兄弟がいて、その衣類を引き続き着用させたいという場合には認める」ということになりました。また、6月28日より2週間、複数の体操服のサンプルを各小学校に展示をして、保護者から意見を募ることとしました。その後、総務部会で2～3案に絞り込み8月末までに決定するということに決まりました。

続きまして、閉校記念式典についてです。2月下旬から3月上旬にかけて閉校記念式典を、市が主体で実施することになりました。また、閉校記念式典とは別に、秋祭りなどのイベントに併せて閉校事業を行うことも考えられるということ

から、今後、各学校と市が相談しながら進め、総務部会で報告すると決定しました。

今後の予定としては、第4回検討部会を7月30日に実施することになっております。以上です。

委員長： 部会長から報告が終了しました。総務部会として4つの案件がございましたが、まずはスクールバスについて、皆様からご意見・ご質問を頂戴したいと思います。いかがでしょうか？

委員： バスルートの検討について、現在、東小学校区ですが、家庭の事情などでやむを得ず、近い学校を選択したいという保護者に対しては、板橋小学校ではなく、谷井田小学校に進学させられるのでしょうか？児童クラブに預けるとなると毎日の送り迎えが大変という意見もあるため、検討していただきたいと思います。

委員： 補足ですが、伊丹地区は三島小学校区と東小学校区に各々分かれて通学しているという現状があり、それを今回の統合を機会に見直したいと考えている方もおります。そういう方達のために、選択肢を増やすという意味で、現在、谷井田小学校と三島小学校の統合準備の中で、伊丹地区の途中までバスルートが来ていると思います。バスの本数を増やしてほしいということではなく、そのルートを延長していただいて、伊丹地区から谷井田小学校への通学バスに乗れる児童を増やしていただくことを要望します。

事務局： 板橋小学校と東小学校のバスルートではなく、谷井田小学校と三島小学校のバスルートについて、というご意見でよろしいでしょうか？

委員： はい。

事務局： この件につきましては、個別に対応させていただきますので、この会議の場では、あくまで、板橋小学校と東小学校の統合ということで、ご意見をいただければと思います。

委員： スクールバスに関しては、入学の児童に併せたバスルートを、毎年検討していくということによろしいでしょうか？

事務局： 現在の案は来年度に入学される方と在校生を想定しておりますので、毎年調整していくかたちで考えております。

委員： 先ほど〇〇委員からあった件の逆なのですが、三島小学校区の中にも、現在、谷井田小学校に通っている方がいるのですが、少し歳の離れた下の子は板橋小学校への入学を考えているという方がいらっしゃったので、そのあたりの検討をよろしく願いいたします。

事務局： 入学予定者などを踏まえて、その年々に併せて検討してまいります。

委員長： 他に質疑など、ございますでしょうか？

委員： (意見・質疑なし)

委員長： ないようでしたら、まずスクールバスのルートや乗車条件などについて、本委員会として承認することによろしいでしょうか？

委 員 : (異議・質疑なし)

委 員 長 : ありがとうございます。異議なしとのお声をいただきました。

次に学校名についての報告ですが、総務部会として数案に絞り込んだ後に、本委員会に提案し、その決定方法について検討していただきたいとございました。このことについて、事務局から何か案はございますでしょうか？

事 務 局 : 総務部会として数案に絞り込んだ後の、本委員会での決定方法についてですが、複数の学校名の中から決定するにあたりまして、意見が分かれることも想定されるため、事務局としましては、「本委員会の中で投票を行う」ことをご提案させていただきたいと思います。

委 員 長 : 事務局から提案がございました。部会長からの報告も含めて、本件について、ご意見ございますでしょうか？

委 員 : 応募用紙の設置場所が、板橋小学校・東小学校・図書館・きらくやまなど書いてありますが、各家庭に配布ということだったかと思いますが、いかがでしょうか？

事 務 局 : 市の回覧を活用して各家庭に配布する予定ですので、この応募用紙については、回覧に加えて、小学校や公共施設に設置することで、対象者となる地域の方々から漏れなく意見を募りたいと考えております。

委 員 : 応募用紙を設置している場所が、応募用紙を預かる場所という意味でしょうか？回覧されるということでしたので、設置場所で対象者を確認して応募用紙を渡すということではないですよね？

事 務 局 : 卒業生などについてはホームページからのダウンロードなども想定しているのですが、回覧だけでは各戸に1枚ずつ配布ということだけになります。このことから、応募のしやすさを考えて、小学校や公共施設へも応募用紙を設置し、できるだけ多くの皆様の目に触れられるように、応募用紙の設置場所や持参先についても、記載のとおり広く載せさせていただいたということが趣旨となっております。

委 員 長 : 投票については、一旦、本委員会で協議をしてから投票するというかたちですか？それとも挙がってきた学校名について、そのまま投票するということですか？

事 務 局 : 今後の流れとしましては、総務部会が中心になって協議を行って学校名が絞られますので、その後、挙がってきた学校名を皆様に見ていただき、その会議の中で投票を行うということを想定しております。

委 員 : 本委員会で投票ということですが、総務部会員も想いがあって進めていることですので、総務部会員も投票に加えたいと思うのですが、いかがでしょうか？

委 員 長 : ○○委員からご意見がございました。総務部会長いかがでしょうか？

総 務 部 会 長 : まずは、総務部会の中で数案に絞り込みますので、総務部会の意見も反映されているわけですが、もし、入れられるのであれば、それもよいかと思います。皆様はいかがでしょう？

- 委員：学校名というのはやはり大切ですので、総務部会員も参加して、1人でも多くの意見が反映されたほうがよいと思います。
- 委員長：それでは〇〇委員からのご提案がございまして、総務部会員も含めて投票を行うという方向でよろしいでしょうか？
- 委員：（異議・質疑なし）
- 委員長：ご異議なければ、そのように進めさせていただきます。
続きまして、体操服についての報告ですが、何かご意見ございますでしょうか？
- 委員：体操服について直接は関係しないのですが、上履きについては検討しなくてよろしいのでしょうか？
- 事務局：まずは、学校のイメージカラーやシンボルとなるような体操服を先行して検討していただいているところですが、今後、体操服のカラーに合わせた上履きの検討にも入っていきますので、体操服と切り離して検討するのではなく、もう少し体操服が見えてきた段階で、上履きについても検討していく必要があると考えております。
- 委員：体操服のデザインではなく、毎年、運動会が上期に開催されると思うのですが、その時に、体操服が揃っていないのは格好悪いのかなと思ひまして、初年度は体操服を支給していただくことは難しいのでしょうか？
- 事務局：陽光台小学校や富士見ヶ丘小学校の開校の時も、支給はしておりませんでしたので、ご要望として承らせていただきたいと思います。
- 委員長：その他、ご意見ございますでしょうか？
- 委員：（意見・質疑なし）
- 委員長：ないようですので、3つ目の体操服については、現在の検討経過を承認し、引き続き総務部会で検討いただくということで、ご異議ございませんでしょうか？
- 委員：（異議・質疑なし）
- 委員長：ありがとうございます。それでは引き続き総務部会としてご協議をお願いします。
最後に閉校記念式典についての報告ですが、何かご意見ございますでしょうか？
- 委員：（意見・質疑なし）
- 委員長：なければ、4つ目の閉校記念式典については、現在の検討経過を承認し、引き続き総務部会で検討いただくということで、ご異議ございませんでしょうか？
- 委員：（異議・質疑なし）
- 委員長：ありがとうございました。

イ 学校運営部会

学校運営部会長： 検討の内容ですが、第2回検討部会を5月29日に板橋小学校で行いました。まず、校務分掌についてですが、学校規模を考え、板橋小学校の校務分掌をベースに考えていくことが望ましいということになりました。そこに新たに出てくる例えば、スクールバス担当やメモリアルホールの管理などを加えていくということで話し合いをしました。また次回、案を出して、さらに細かく検討していく予定です。

クラス編制についてですが、これは現時点で、ある程度人数がはっきりでいますので、その人数で、次年度のクラス編制を行っていく予定です。現状では1～6年生まで各2クラス、特別支援クラス4クラスで予定しています。なお、東小学校の新3年生が男の子2人しかおりませんので、そこは配慮していくということで確認をしています。

教育課程についてですが、夏休み中に板橋小学校と東小学校で、職員による合同研修会を数回行う予定で、日程など調整をしています。その部会の中で、例えば、生活のきまりや学習のきまり、あるいは校外学習など、子どもたちが次年度以降、スムーズに学校生活に適應できるように、各検討事項を研修会で確認していくということになりました。

備品などの移動についてですが、必要とする児童や職員の机イス、最低限運ぶ備品を確認しています。その他必要な物などでてくると思いますので、このあたりも夏休みを利用して、ある程度必要な物を職員で洗い出しをして、確認していく方向でいます。また、先週から今週にかけてある程度の引っ越しの概算見積もりを計算する関係上、適正配置推進室とも連携して、物品の数を確認をしてもらっています。

保護者説明会などについてですが、就学時健診を含めて今後教育委員会と検討して進めていくということで、細かい検討については、また次回以降ということで確認をしました。

コミュニティスクールについてですが、新しい学校に併せて学校評議員からコミュニティスクールへの移行していく計画になっていますが、実際には、開校してから、コミュニティスクールをはじめていくという流れで、具体的な検討は開校した後ということで、教育委員会と確認をしました。

今後の予定としましては、来週の火曜に東小学校で、第3回の検討部会を行う予定です。

委員長： ありがとうございます。ただいまの発表について全体を通して、何かご意見やご質問ございますでしょうか？

委員： 子どもたちのメンタル面のケアについて、スクールカウンセラーの案が度々統合準備の中ででていたと思うのですが、これは学校運営部会で検討していくという解釈でよいのでしょうか？

- 事務局： スクールカウンセラーなどの児童の心のケアという部分は、チームティーチングの配置なども含めて教育委員会に対応します。学校運営部会では、日課表や生活のきまりなど、あくまで学校の運営方法についてです。
- 委員： 備品などの移動に関しては、板橋小学校の古くなっているものについて、東小学校から板橋小学校へ持って行ったりするのだと思います。東小学校について今後どのような扱い方になるのか決まっていないう中で、「使えるものは持って行く」など、どのように考えているのか確認させてください。
- 事務局： 跡地利用につきましては、教育委員会だけでなく、例えば福祉施設の利用など様々考えられますので、市全体で検討していくということで、現在進めております。
- 委員： 備品については、子どもたちに何が必要なのか、また、少しでも新しいものを子どもたちへ使わせたいと考えております。使えるものについては、東小学校から持って来て、それでも古いものについては、市と学校が連携して、修繕が必要なものや購入が必要なものなどを確認して調整しながら進めているところです。
- 委員長： ほかに質疑がないようですので、学校運営部会の報告については、承認してよろしいでしょうか？
- 委員： （異議・質疑なし）
- 委員長： ありがとうございます。それでは引き続き、各検討項目の協議を学校運営部会において、お願いいたします。

ウ PTA部会

- PTA部会長： 第2回PTA部会を6月28日板橋小学校の校視聴覚室で行いました。
- 委員： まず、PTA組織については、板橋小学校・東小学校・三島小学校の総会資料をもとに、各々がどのような体制で行っているか、人数や構成などの共有をしました。また、各校で特色ある役職や組織について質疑応答を行い、活動範囲の理解と共有をしました。例えば、板橋では事務局長などがあって「これはどのようなことをやっているのですか？」や、東小学校では成人教育部や健康安全部があって、三島小学校の学級委員会の人々が本部を兼任して書記や会計を行っているという体制を確認しました。くわえて、各校の本部役員の決め方について共有をしました。これらの内容を共有するのが今回初めてでしたので、時間を長くにとって確認しました。決定事項としましては、三島小学校の良い部分も共有しながら、板橋小学校と東小学校の組織をベースに作っていくこととしました。板橋小学校と東小学校の組織は似たような部分が多かったので、その2校をベースに作っていく方向を決めて、今後詳細を検討するという話をしました。
- 委員： PTA規約については、議題には挙げましたが、組織が決まってからでないと決まらないということがありますので、組織が決まってからそれに基づき検討していくことを確認しました。
- 委員： 交流事業について、子どもたちの年間の交流計画があるということを確認しました。保護者として何か交流事業をやろうという話もあったのですが、忙しいの

で、まずはPTAバレーが12月にありますので、合同練習などを設けたりと本部同士で調整して、やれるところからやっていくことを確認しています。また、今年度、家庭教育学級も統合を見据えて、合同で実施していくことを確認しました。

予算については、次回以降の検討ですが、統合するのであれば、準備金を残してそれ以外はゼロにすることが基本ではないかという意見をいただいたので、今の現状に対してどうするのか、確認をしたところです。

慶弔規定について、こちらも次回以降、各校の内容を擦り合わせをしていくことを確認しました。

今後の予定については、7月17日東小学校なかよしホールで行う予定です。以上です。

委員長：ありがとうございました。只今の発表について何かご質問・ご意見ございますか？

委員：（意見・質疑なし）

委員長：特にないようでしたら、PTA部会の報告を承認してよろしいでしょうか？

委員：（異議・質疑なし）

委員長：ありがとうございます。それでは引き続き、各検討項目の協議をお願いしたいと思います。

4 その他

事務局：（次回の日程説明）

5 閉会

以上